

＝「深大寺そば」は種について＝

以下のとおり実施しました

月 日 令和3年8月6日(金)
時 間 14:30 ～ 15:30 *観光交流センター集合
場 所 上木島字上原(公社管理耕作地) 5a程度
参加者 * (調 布: 深大寺そば打ちクラブ6名) ｺｲﾝ感染防止のため欠席
そば研: 入江会長、内藤副会長、宮澤、金井
村 : 湯本課長、佐藤係長
公 社: 小林局長、佐藤
内 容 深大寺固有種そばの播種(手播き)

当初計画では、深大寺そば打ちクラブ(調布)のメンバー6名が参加し、木島平そば打ち研究会のメンバーと合同で、そばは種を行う予定であったが8月に入ってから新型コロナウイルスの急激な再拡大を受け、深大寺そば打ちクラブについては熟考の結果残念ではあったが今回は参加を見送ることとした。

そば打ち研究会の指導の下、農業振興公社職員および役場産業課職員にて深大寺より預かったそば種を播種しました。(今回、手播きを行ったのは約5a程度。その他約50aについては公社による機械作業にて行った)



今後、農業振興公社にて管理を行い随時 SNS 等通じて調布関係者へ育成状況を報告します。

また10月中旬に収穫時期を迎えるので、皆で収穫作業を行えることを切に願います。

元気づくり支援金を活用し、のぼり旗を作成（10枚）



農業振興公社による機械作業の様子

